

新型コロナウイルスなどの感染症対策としてのご家庭でのマスクなどの捨て方

新型コロナウイルスなどの感染症に感染した方やその疑いのある方などがご家庭にいらっしゃる場合、鼻水などが付着したマスクやティッシュなどのごみを捨てる際は、以下の『ごみの捨て方』に沿って、ごみを捨てましょう。

ごみの捨て方

①ごみ箱にごみ袋をかぶす。いっぱいになる前に②のとおりごみ袋の封をしましょう。



②マスクなどのごみに直接触れることがないようにしっかりとしばります。



③ごみを捨てた後は石けんを使って、流水で手をよく洗いましょう。



※万一、ごみが袋の外に触れた場合は、二重にごみ袋に入れてください。

『ごみの捨て方』に沿って行動していただくことにより、ご家族だけでなく、皆様が出したごみを扱う廃棄物処理業者の方にとっても、新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどの感染症対策として有効です。



環境省



環境省ホームページ

感染症対策の基本！正しい手洗い

手洗いは、新型コロナウイルス感染症を含む感染症対策において重要な基本です。

ドアノブや手すりなど、さまざまなものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前など、こまめな手洗いを心がけることが大切です。

洗い残しが多い指先を中心に、20秒以上かけて丁寧に洗いましょう。

また、ハンドクリームなどで日頃から手のスキンケアをしましょう。

<p>①流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。</p> 	<p>②手の甲をのぼすようにこすります。</p> 	<p>③指先・爪の間を念入りにこすります。</p> 
<p>④指の間を洗います。</p> 	<p>⑤親指と手のひらをねじり洗いします。</p> 	<p>⑥手首も忘れずに洗います。</p> 

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルなどでよく拭き取って乾かします。

※手を拭くタオルは複数の人で同じものを使うことを避け、ペーパータオルや個人用タオルを使いましょう。